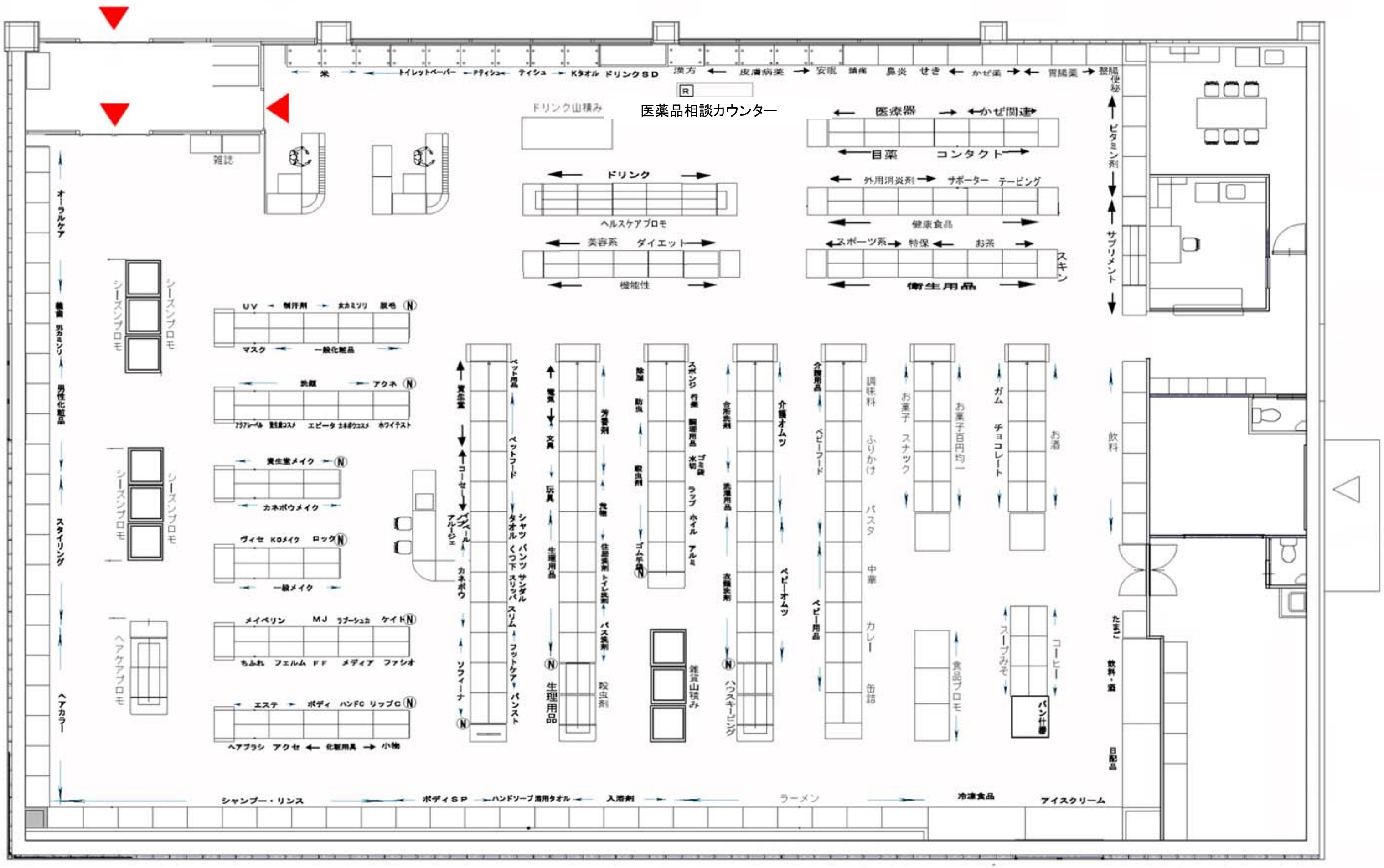
**小田委員提出資料**

# 医薬品販売の実状に関する状況説明

| 項目 | 発表内容 |
|---|---|
| **1．業界状況（2007.12現在）** | |
| 1）業界の規模（売上、店舗数） | 売上規模　：　4兆9674億円<br>店舗数　　：　15384店舗（1店当平均売上　3億2300万円） |
| 2）店舗規模構成比 | 60坪未満　　　　　28．5％<br>60～150坪未満　27．2％<br>150～300坪未満　36．2％<br>300坪以上　　　　 8．1％ |
| 3）薬剤師・薬種商の人数 | 薬剤師数　約31500人<br>薬種商　2300人<br>（1店舗当の専門家の数　約2人） |
| **2．モデル店舗の販売状況** | |
| 1）情報提供を行うための構造設備 | 商品精算レジとは別に、医薬品相談カウンターあり（約90cm） |
| 2）薬剤師数 | 管理薬剤師1名に加え、その他薬剤師1名～2名勤務（パート薬剤師含む）　3名以上の薬剤師が勤務 |
| 3）取扱い品目数 | 医薬品は2,000SKU前後（調剤店舗の医療用医薬品は別） |
| **3．顧客への対応のしかた** | |
| 1）相談・問い合わせへの対応のしかた | ・電話の場合：常時、薬剤師が対応。、時として調べて連絡する。品物の取り寄せも行う。<br>・店頭の場合：常時、薬剤師が対応する。本で調べたり、メーカー、卸に聞いて答える場合もある。その他。 |
| 2）購入時の説明のしかた | ・注意事項はその都度説明する。<br>・外国の方が来店した場合は話せる人を社内で探して対応。（おもに英語）<br>・質問についてもその都度、説明する。不明なものは調べてから連絡するなど。 |
| 3）問い合わせが多いもの（内容） | ・妊娠しているが大丈夫か、何がいいか。<br>・医師からの薬を服用しているが、大丈夫か。<br>・現在使用しているものを持ってきて、これと同じものはないかと聞かれる。<br>・こういうのが欲しいが取り寄せられるか。（TV、雑誌などにある商品）<br>・種類が沢山あって何が良いか分からないので、教えてほしい。<br>・今からでも（夜）やっている病院・医院はないか。<br>・使い方（外用薬のつけ方、頓服の回数、食事との関連、お風呂に入っていいかの問い合わせなど） |
| 4）指定薬（またはOTC）の販売のしかた | ・注意事項の説明<br>・副作用の可能性と防止法、対処法。<br>・受診の目安など |

# ドラッグストア　モデルレイアウト（約200坪規模店舗）